

2017年7月14日  
バイエル薬品株式会社

「服薬における患者様の嗜好に関するアンケート調査」に関する調査結果のお知らせ

2012年から2013年にかけて行われた「血栓症領域製剤の服薬における患者様の嗜好に関するアンケート調査」に関する一連の問題について、関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛けしましたことを、深くお詫び申し上げます。

今回の事態を受けて、2017年4月10日に、ドイツ・バイエル本社より、独立した外部の専門家から構成される調査機関として長島・大野・常松法律事務所に対して徹底した調査を委託しました。また、弊社としても、当該調査への協力体制を敷くとともに、再発防止策の策定に取り組んでまいりました。

本日付で同事務所より最終調査報告書が提出されましたので、ここに公表致します。提出されました報告書は下記 URL よりご高覧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<https://drive.google.com/open?id=0B7yNf5pggAuUX2dzZ1VXZWVBams>

弊社は、本調査結果を真摯に受けとめ、今後二度とこのような事態を起こさないよう、早急に再発防止策の実行に、全社を挙げて取り組んでまいります。

患者様、医療関係者の皆様、関係する全ての方々に多大なご迷惑とご心配をお掛けしましたことを、改めて深くお詫び申し上げます。

以上